

2023年度 保育所の自己評価について

1. 本園の保育方針と保育目標

新杉田のびのび保育園

●本園では子ども一人一人と丁寧に向き合い、子ども達の要求や願いを大事に受け止めていきたいと考えています。子どもが安心して保育園生活を送るためには、職員との信頼関係が欠かせません。愛情をたくさん注がれ常に自分が大事にされていることを実感できる保育を心がけています。

●保育目標

- 1) 健康な子ども
- 2) なんでもやってみたくと思える子ども
- 3) なかまと一緒に考え力を合わせる子ども

2. 園としての今年度の課題

●保育の質の維持向上をしていきます。

- ① 今までコロナ禍で思うように行事が出来ず、保育園の様子を保護者の皆さんに伝える場が少なくなっていました。その為、子どもの成長を共有出来にくい状況でしたが、コロナも収束し行事が少しずつ出来るようになり、子どもの成長や「みんなで」「クラス全体で」という場を作ることが出来るよう進めていきます。子ども達の思いや姿を色々な形で伝え出来るよう考えていきます。
- ② 引き続きドキュメンテーションを用いて子どもの日常の姿や子どもの思いを保護者の方に積極的に伝え、みんなで共有していきます。
- ③ 給食の考えを知ってもらう機会を作り、給食日より等でも食への関心を持てるよう、また、実際に給食を試食して頂けるよう企画し進めていきます。

●人材確保・人材の定着、人材育成の取り組みます

- ① 業務の効率化を図ります。ICT化や書類の簡素化など物理的な条件の改善に努め、余裕を見出し子どものことを更に最優先して時間を掛けていけるよう努めます。
- ② キャリア別研修やキャリアアップ研修に積極的に参加し、専門職としての学びを深めます。

●保護者との良い関係づくりに努めます。

- ①日常的に保護者の方と子どもの成長を確かめ合いながら、一緒に子育てを進めて行きます。

3. 園の課題にどのように取り組んだのか？

●保育の質の向上を図ります。

- ・保育の質を向上させる為クラスミーティング等の時間を作ろうと、業務改善を図り物理的な改善を進めて来ました。保育記録等改善すべき所や、残すべき所の検討が必要と感じ、今後も改善検討を図り進めています。
- ・保育で大切にすべき事を、みんなで共有していくことを積み重ね、子どもも職員も安心した環境づくりを目指します。
- ・活動の写真や掲示が増えましたが、ドキュメンテーション（保育の可視化）を制作することは難しく（時間の確保など）課題は残ります。しかし、職員が保護者にこの子どもの姿を見て欲しい思いが形になってきました。
- ・園に毎日来れない保護者にもドキュメンテーションや写真の張り出しで、子どもの姿を共有できる機会が増えました。

●職員の定着化を図り、人材育成や人材確保に取り組みます。

- ・事務仕事等の時間の確保を作る為改善している最中で、特に書類の改善が進んでいます。その効果でクラスミーティングも以前より取れるようになり、クラス内でのコミュニケーションが増えています。しかし、クラスにより時間の使い方や工夫と検討が必要な所もあり、均等に仕事が進むよう保育園全体で検討する必要があると考えます。
- ・ドキュメンテーションを制作することで、職員自身が保育で「面白い」など、子どもと一緒に感じた事を表現出来る場が出来、それを保護者の皆さんからコメントを頂く事で、自信に繋がっています。保護者の皆さんとのコミュニケーションは職員にとって大きな力です。
- ・新人職員に担当者を配置しました。新人職員も担当者にとっても成長の機会となったと考えます。

●保護者のみなさんと良い関係づくりに努めます。

- ・日頃の子どもの姿や行事、散歩などのドキュメンテーションを見て頂き、その感想をノートや送迎時に保護者から話して頂くと、職員の励みになっています。日頃の子どもの姿を話しこれからも伝えていき、共に成長を喜び合える関係でありたいと思っています。
- ・送迎時に保育園で子どもが楽しんでいる姿を（日中会えていないときの姿）伝えて、保護者のみなさんに安心してもらいたいと思っています。
- ・送迎が重なると、話ができない時があり、特に幼児クラスは担任が1人なので難しさを感じますが、クラス懇談会や個人面談で大切な保育の話ができ、保護者の思いも聞くことができました。
- ・コロナ禍でお祭りなどの行事が3年間出来ませんでした。保育園全体の行事を経験した職員が全体の半分以下になっています。行事等は子どもの成長を保護者と共有できる大切な時間だと保育園は捉えています。今後どのような形で保護者の皆さんとそのような行事ができるのか検討していきたいと思っています。保育園の保育などを知ってもらえるのかを考え、職員の仕事をどう分担していくかなども検討していく必要があると感じています。

4. 次年度の課題や改善点

○保育の質・向上を進めます。

- ・保育園は子ども達が安全にその子らしく生活できることを、大切にしています。その為に職員は子どもと関わる事や保育には時間を掛け、簡素化出来ることは何なのかを今後も検討し、働きやすい職場を目指してまいります。
- ・保育の質を維持し、向上するため職員の研修は欠かせません。経験年数に合わせ必要と思う研修を受講してもらい、個人の成長につなげ、保育園全体の質の向上を進めます。

○保護者のみなさんとの良い関係づくりに努めます。

- ・日常的に保護者のみなさんと子どもの成長を確かめ合いながら、一緒に子育てを進めて行きます。
- ・のびのび保育園の保育を保護者にみなさんに知って頂く機会を作っていきます。保育参加（半日）を開始します。大きな行事以外の日常の保育を体験して頂きたいと思っています。